



▲挨拶される田端消防安全課総括課長

令和四年度「消防団長等幹部研修会」が、一月十九日（木）盛岡市「アートホテル盛岡」において、各消防団の団長、副団長等幹部約九十名が出席し開催されました。

この研修会は、郷土愛と奉仕の義勇消防精神により、県民の生命と財産をあらゆる災害から守るために、消防団員を確保して体制を強化するとともに、消防団幹部としての資質向上及び消防団の活性化を図ることを目的として毎年開催しております。

開会式は、阿部秀夫副会長（紫波町消防団長）が開会を宣し、消防殉職者に対して黙とうを捧げた後、主催者の山下修治会長（宮古市消防団長）が挨拶されました。研修会に入り、「消防行財政の現状と課題」と題して、岩手県復興防災部消防安全課総括課長・田端政人様から消防団の現状及び消防団活動の活性化に向けた県の取り組み等について講話をいただきました。

次に、活動事例発表へ移り、まず始めに、北上市消防団高橋信博団長より「第二十九回全国消防操法大会の出場報告」と題して発表されました。続いて同じく活動事例発表として、盛岡市消防団雪石眞一団長より「ドローンを活用した消防団活動」と題して発表いただきました。

その後に、日本消防協会の出前講座として、「糸魚川市駅北大火からの教訓」～消防団はどう活動したか～大火から得た現状と課題～と題しまして、日本消防協会講師で新潟県糸魚川市消防団の斉藤直文団長から大

令和四年度

消防団長等幹部研修会開催する



定価 1部 60円

- 発行所 -

(公財) 岩手県消防協会

郵便番号 020-0021

盛岡市中央通3丁目

7番22号

電話 019 (654) 3991

FAX 019 (654) 3992

E-mail : isk@iwate-

shokyo.jp

https://iwate-shokyo.jp/

印刷所

盛岡市本町通2丁目

河北印刷株式会社

「令和四年度全国統一防火標語」

お出かけはマスク戸締り火の用心

〔この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです〕

変貴重なご講演をいただきました。

そして、研修会は滞りなく終了し、内館秋雄業務執行理事（山田町消防団長）が閉会を宣し解散となりました。

第七十五回日本消防協会 定例表彰式

第七十五回日本消防協会定例表彰式が令和五年三月三日（金）に東京都港区のニッショーホールにおいて挙行されました。

表彰式は、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況に鑑みて、規模を縮小して執り行われました。開会後、国歌斉唱に続いて、消防殉職者に対して黙祷を行なった後、各表彰が授与されました。

なお、本県出席者は、日本消防協会役員として、岩手県消防協会山下修治会長と阿部秀夫副会長が出席されました。第七十五回日本消防協会定例表彰式の受章者等は次頁のとおりです。誠にありがとうございました。



▲第75回日本消防協会定例表彰式の様子

[illegible]

金	金	西	西	西	西	西	紫	紫	紫	紫	岩	岩	葛	葛	葛	葛	零	零	滝	滝	滝	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	八	八	八	八	八	八	二		
ケ	ケ	ケ	和	和	和	和	波	波	波	波	手	手	卷	卷	卷	卷	石	石	沢	沢	沢	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	平	平	平	平	平	平	戸		
崎	崎	崎	賀	賀	賀	賀	波	波	波	波	手	手	卷	卷	卷	卷	石	石	沢	沢	沢	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	平	平	平	平	平	平	戸		
町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消
防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防
団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団
団	分	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副	副
員	長	長	長	長	長	長	員	長	長	長	長	長	員	員	員	員	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
高	朝	多	吉	松	劉	藤	大	北	大	鱒	中	三	鷺	西	山	澤	内	上	大	山	高	角	齊	高	佐	吉	安	高	佐	佐	菊	木	岩	佐	佐	菊	千	千	中	古	工	伊	安	
橋	倉	田	田	川	田	田	堰	村	村	弓	瀬	花	浦	々	館	藤	藤	大	山	屋	掛	藤	齊	高	佐	吉	安	高	佐	佐	菊	木	岩	佐	佐	菊	千	千	中	古	工	伊	安	
公	明	博	敏	成	淳	秀	孝	由	紀	峰	修	新	木	勝	義	清	義	三	山	三	好	一	敬	達	忠	宗	啓	木	佐	佐	菊	木	岩	佐	佐	菊	千	千	中	古	工	伊	安	
一	浩	男	樹	敬	博	人	夫	武	紀	峰	修	新	木	勝	義	清	義	三	山	三	好	一	敬	達	忠	宗	啓	木	佐	佐	菊	木	岩	佐	佐	菊	千	千	中	古	工	伊	安	
浩	男	樹	敬	博	人	夫	武	紀	峰	修	新	木	勝	義	清	義	三	山	三	好	一	敬	達	忠	宗	啓	木	佐	佐	菊	木	岩	佐	佐	菊	千	千	中	古	工	伊	安		
一	浩	男	樹	敬	博	人	夫	武	紀	峰	修	新	木	勝	義	清	義	三	山	三	好	一	敬	達	忠	宗	啓	木	佐	佐	菊	木	岩	佐	佐	菊	千	千	中	古	工	伊	安	

洋	洋	洋	九	九	九	九	九	野	野	野	野	輕	輕	輕	輕	輕	輕	普	普	普	普	田	田	田	岩	岩	岩	岩	岩	岩	岩	岩	岩	岩	山	大	大	住	平	平	金			
野	野	野	戸	戸	戸	戸	戸	田	田	田	田	米	米	米	米	米	米	代	代	代	代	野	野	野	泉	泉	泉	泉	泉	泉	泉	泉	泉	泉	田	槌	槌	田	泉	泉	ヶ	ヶ		
町	町	町	村	村	村	村	村	村	村	村	村	町	町	町	町	町	町	村	村	村	村	村	村	村	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	崎	崎
消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	
防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	
団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団
部	副分	分	團	班	班	部	副分	分	部	部	分	團	團	團	部	部	副分	團	班	部	部	副分	團	班	副分	團	班	班	班	班	班	班	班	部	部	部	分	副	部	副	團	副	團	
長	長	長	長	員	長	長	長	長	長	長	長	員	員	員	員	長	長	長	員	長	長	長	員	長	長	員	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	員	長	長	員	員	長	員	
林川 郷代	籌英	高崎	柳平	皆刈	岩澤	觸木	花上	五熊	晴山	坂下	松田	森浦	板橋	板津	內文	中樹	下村	佐上	太藤	松頭	橋本	佐々	三浦	金澤	田鎖	菊村	佐々	工藤	三木	佐々	藤根	菅原	遠藤	卯名	久保	馬川	中村	佐々	前川	田藤	佐々	菅原	千葉	高橋
忠義一	明志	正義	善行	愛樹	保幸	勝幸	克幸	清俊	喜兒	成吉	正和	滿雄	光夫	志津	博文	秀樹	政悦	浩毅	勝也	博幸	輝正	明升	金祐	英美	辰明	正志	信彦	高幸	木豐	義勉	義則	貞男	櫻口	竹幸	秀藏	木勝	紀崇	智晃	木雄	福政	清敏	誠		

[illegible]

[illegible][illegible][illegible]

紫	岩	岩	葛	葛	葛	零	零	零	滝	滝	滝	滝	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	奥	八	八	八	二	二	二	二	釜	釜	釜	釜	釜	釜	陸	陸	陸	一	一	一	一	一	一	一	一		
波	手	手	手	卷	卷	卷	石	石	石	沢	沢	沢	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	州	八	八	八	戸	戸	戸	戸	石	石	石	石	石	石	陸	陸	陸	一	一	一	一	一	一	一	一		
町	町	町	町	町	町	町	町	町	町	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	平	平	平	市	市	市	市	石	石	石	石	石	石	陸	陸	陸	一	一	一	一	一	一	一	一		
消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消	消
防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防	防
団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団	団
副分	班	部	部	分	分	分	分	分	分	部	部	副分	副分	副分	副分	副分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	分	班	部	部	部	部	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分	副分		
団長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
瀬川	志田	田	遠藤	遠藤	遠藤	川戸	村戸	上	三	鈴	菱	吉	千	菊	伊	鈴	高	寺	千	原	菊	垣	伊	小	坂	荒	陳	岡	菅	狐	鈴木	佐々木	佐々木	三嶋	鈴木	菅野	吉田	菅野	伊藤	鈴木	菅原	細川	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤				
峰雄	学	香織	森哲	武志	義孝	野忠	秀行	好	剛	俊	秀	孝	正	正	均	一	守	克	英	誠	智	正	純	一	修	靖	裕	治	人	木	代	淳	幹	達	先	生	浩	隆	浩	一	勝	昌	亨	亨	亨	亨	亨			

令和四年度
岩手県消防協会会長表彰受章者(団・隊)名簿

[illegible]

奥州釜ヶ崎行政事務組合消防本部	久慈広域連合消防本部	花巻市消防本部	北上地区消防組合消防本部	大船渡広域行政事務組合消防本部	三戸地区広域行政事務組合消防本部	☆役員功労賞(4名)	前二戸市消防団	前洋野町消防団	盛岡地区広域消防組合消防部 前一般財団法人 岩手経済研究所 (常務理事務長)	☆婦人消防協力隊(会)及び婦人防火クラブ員表彰(34名)	盛岡市婦人防火クラブ連合会	盛岡市婦人消防協力隊	宮古市婦人防火クラブ連合会	大船渡市婦人防火クラブ協議会	花巻市巻地城婦人消防連絡協議会	久慈市東和町婦人消防協力隊	遠野市婦人消防協力隊連合会	一関市一関地域城婦人消防協力隊	一関市大東町婦人消防協力隊	一関市千厩町婦人消防協力隊	一関市東山町婦人消防協力隊	一関市室根町婦人消防協力隊	一関市川崎町婦人消防協力隊	一関市藤沢町婦人消防協力隊	釜石市婦人消防連絡協議会	釜石市婦人消防連絡協議会	八幡平市婦人消防協隊西根地区隊	八幡平市婦人消防協隊松尾地区隊	八幡平市婦人消防協隊安比地区隊	奥州市婦人消防協会連合会	滝沢市防火クラブ等連絡協議会	葛巻町婦人消防協力隊	若手町婦人消防協力隊	平泉町婦人消防連絡協議会	住田町婦人消防協力隊	大槌町婦人消防協力隊連合会	山田町婦人防火クラブ連合会	田野畑村女性消防連絡協議会	普代村婦人消防協力隊	軽米町婦人消防協力隊	軽米町婦人消防協力隊	野井町婦人消防協力隊	☆消防団事務担当功労賞(1名)	奥州市財政部納税課係長	
消防司令補 大槻 浩	消防司令長 小原 洋一郎	消防司令長 森谷 寿人	消防司令長 戸来 達也	消防司令長 佐藤 洋幸	消防司令長 仁昌寺 弘	消防司令 千葉 一徳	団長 新畑 鉄男	団長 明戸 実	消防長 藤澤 厚志	消防長 及川 昌彦	副会長 伊達 康子	副隊長 村上 邦子	地区会長 細越 睦恵	計 佐々木 保子	地区会長 山田 えり子	赤坂 礼子	仲村 まさ子	千葉 良子	菅原 玉枝	稲垣 正子	小山 節子	千葉 和賀子	阿部 安子	佐藤 好子	小野 寺郁代	玉澤 法子	川崎 若子	伊藤 千津子	工藤 千代美	安保 祥子	菊池 由香利	中村 敦子	西澤 節子	松本 和子	刈田 久美子	佐々木 有香	大和田 つ子	遠藤 けい子	佐々木 和子	宮本 有子	小宮 なみ子	山本 節子	高橋 ふさ子	上大澤 朱美	中林 周一郎

[illegible]

岩手県消防協会会長感謝状

[illegible]

消防団員さんをご紹介します



今日の団ディさん

洋野町消防団
(部長)

タデ 館 アキラ 明さん

- * 年齢: 52 歳
- * 趣味: 野球 (少年野球チームの監督)
- * 特技: 日曜大工 (最近、海岸の流木でフォトフレームの作成等)
- * 座右の銘: 一期一会

私は昭和 37 年創業の豆腐店の二代目として豆腐づくりに精を出しています。

入団のきっかけこそ地元団員からの勧誘に根負けしたためでしたが、活動に従事する中で使命感が芽生え、今は所属団員たちとその責務を全うしなければならない思いで日々活動しています。

昨年開催された支部操法競技会に二人の息子が初出場しました。次のステージには進めませんでしたが、やり切った息子たちの姿に思わず涙が流れました。昨今、操法競技のあり方が議論されています。同競技には命を守るための規律や消火活動の基礎を学ぶなどの要素もあり、一度は出場しメリットを感じて欲しいと思う反面、時代に合った改革も必要だと思っています。

現在、全国的に団員数が減少傾向にありますが、当消防団では地元とのつながりを大切に、若手が入団しやすい環境づくりを心掛けており、実際に 20 ~ 30 代の団員も多く所属しています。

また、少年野球チームの監督を務めていますが、子供たちが消防団に興味をもってくれるきっかけになれば喜ばしい限りです。

これからも地域に頼られる消防団であり続けるよう仲間とともに活動して参ります。

営業品目

シバウラ小型消防ポンプ、日本機械消防自動車
ホース乾燥塔 NAホスボール
操法用ホース・消防・防災用品及被服

県知事許可 (般-2) 第6269号

有限会社 文林商会

代表取締役 吉田 良一

本 社 / 一関市滝沢字鶴ヶ沢 7-59
TEL 0191-21-1119 (代)

盛岡営業所 / 盛岡市好摩字夏間木 83-122
TEL 019-682-0800

三陸営業所 / 上閉伊郡大槌町上町 2-12
TEL 0193-42-8090

営業品目

日本機械消防自動車 トーハツ小型消防ポンプ
ジェットホース ジェットシューター
各種消防用被服 消防団員神糧 FV防火衣・ゴアテックス雨衣
ホース洗浄機・乾燥機 屯所用ホース乾燥塔

操法最適
トーハツ小型ポンプ
VC72プロⅢ
大型アルミ2基真空ポンプ付

実感してください! 操法大会最適ホース。
NEWアスリート4 / NEWアンカー4

第1~2線用 最適ホース 第3線用 最適ホース

創業 昭和22年 互光商事株式會社
代表取締役 玉川 康介

本 社 / 紫波郡矢野町広宮 11-501-14
TEL 019-639-0505 (代)

ONDERASIGN ORIGINAL SIGN DESIGNER

株式会社 オノデラサイン

営業品目

のぼり・ミニのぼり・旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・タスキ・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品・POP 用品
ノベルティグッズ

■本社

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334

■盛岡営業所

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-5-16
TEL 019-613-6674 FAX 019-613-6675



この世にただ1つだけのオゾン空気清浄機
PM2.5までも99.95%除去し、
さらにオゾンでエアロゾル化した菌や
ウイルスを除去
いつでも、クリーンな室内環境をこの一台で

BT-180H 278,000円 (税別)より

国土交通大臣許可 (第28) 第888号 (創業大正8年) トーハツ・モリタ岩手県代理店

株式会社 古川ポンプ製作所

一関支店 / 岩手県一関市山目字中野 34-2
TEL 0191-25-5221 FAX 0191-25-5220

消防・防災用品のプロフェッショナル



松栄商事株式会社

消防施設工事業 岩手県知事許可 (般-29) 第4461号

<http://www.shoeishoji.com/>

- ◎本 社 / 盛岡市天神町 13-27 Tel. 019-623-4364
- ◎二戸営業所 / 二戸市石切所字荷渡 1-9 Tel. 0195-43-4100
- ◎奥州営業所 / 奥州市胆沢小山字附野 72-16 Tel. 0197-47-3464
- ◎宮古営業所 / 宮古市上鼻二丁目 3-15 Tel. 0193-65-7080

防災・避難用品インターネットショップ— しよういねっとショップ 検索—



株式会社 岩野商会 盛岡市本宮1丁目17番6号
TEL 019-656-4753

消防防災トータルサポート



株式会社

岩手総合商事

代表取締役 橋本 智和

〒029-0132

一関市滝沢字草刈場 135-20

TEL: 0191-48-4433

FAX: 0191-48-4432